

6 - 4 八幡浜菱形基線測量結果

Survey Results of Yawatahama Rhombus Base Lines in the Western Part of Shikoku District

国土地理院地殻調査部

Crustal Dynamics Department, Geographical Survey Institute

1978年10月までの測定結果については既に報告されている¹⁾ので最近3年間1981.10 - 1978.10の結果について報告する。今回の測定はYHP 3808 A型による。各測定結果を第1表に示す。また第1図に八幡浜菱形基線場位置図と辺長変化, 水平歪を示す。豊野浦 - 伊方越 - 保内の最大せん断歪がやや大きめになっているが, 辺長変化量からみて有意な変動とは思われない。

参 考 文 献

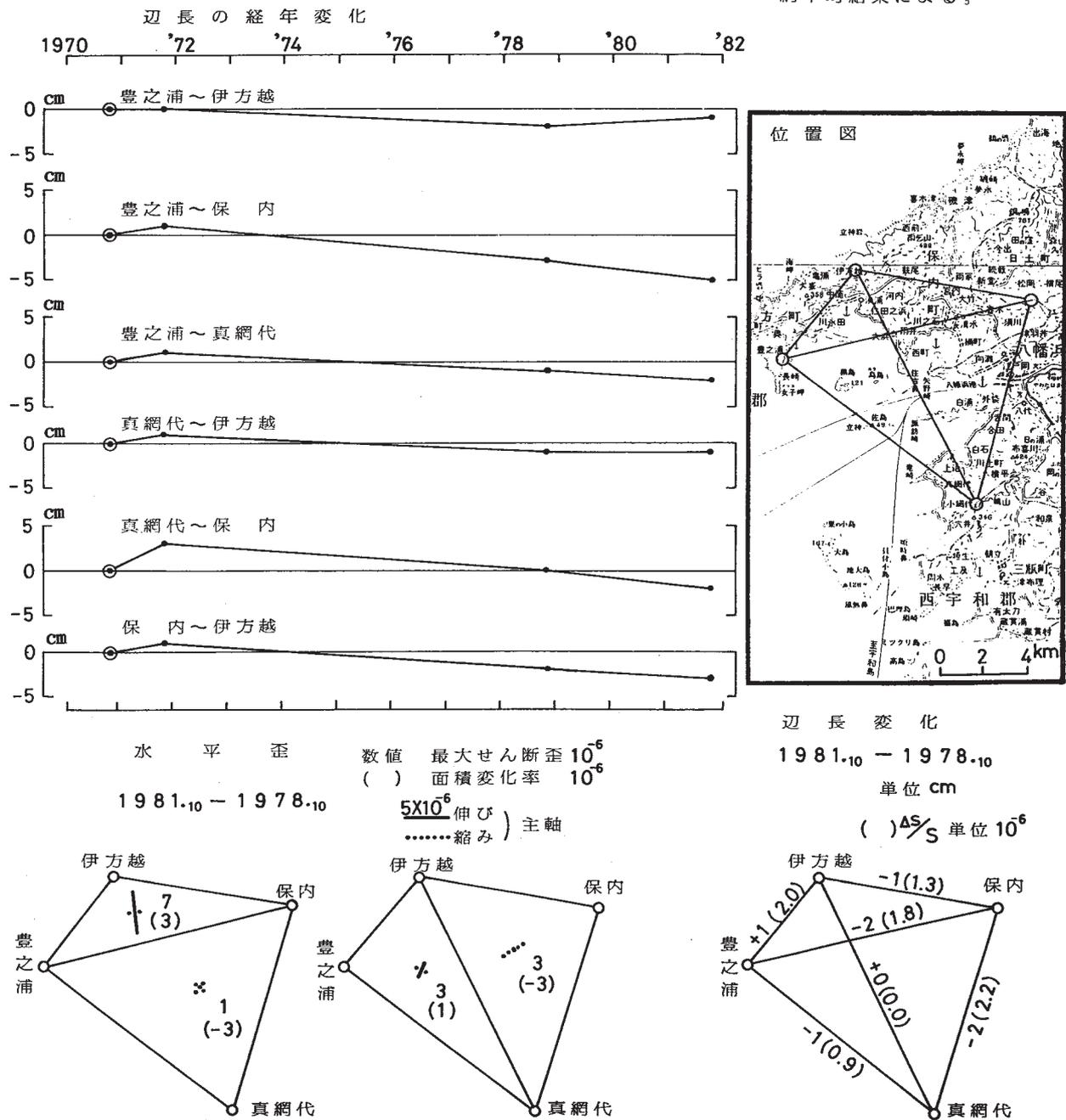
1) 国土地理院地殻調査部：八幡浜菱形基線測量結果, 連絡会報, 22 (1979), 208 - 209.

第1表 八幡浜菱形基線測量結果

Table 1 Re-survey results of Yawatahama Rhombus.

測定年月 区 間	I	II	III	IV	差		
	1970.9	'71.10	'78.10	'81.10	IV-I	IV-II	IV-III
豊之浦 ~ 伊方越	4 997.18 ^m	.18	.16	.17	-1 ^{cm}	-1 ^{cm}	+1 ^{cm}
" ~ 保内	11 143.51	.52	.48	.46	-5	-6	-2
" ~ 真網代	10 666.16	.17	.15	.14	-2	-3	-1
真網代 ~ 伊方越	11 451.33	.34	.32	.32	-1	-2	+0
" ~ 保内	9 052.24	.27	.24	.22	-2	-5	-2
保内 ~ 伊方越	7 753.31	.32	.29	.28	-3	-4	-1

網平均結果による。



第1図 八幡浜菱形基線の辺長変化と水平歪

Fig. 1 Changes of side-lengths and horizontal strain in the Yawatahama Rhombus.